

資料編

1. 新居浜市市民文化センター基本計画策定の経緯について.....	37
2. 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会について	39
3. 新居浜市障害者(児)団体連合会当事者からの要望について.....	52
4. 「新市民文化センターを考える」ワークショップレポート	53

1. 新居浜市市民文化センター基本計画策定の経緯について

(1) 新居浜市市民文化センター基本計画策定の経緯

年月日	会議名称	議題
令和5年 6月9日	第1回新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会（兼作業部会）	(1)新居浜市市民文化センター基本構想について (2)基本計画の内容・策定スケジュールについて (3)施設整備に関する考え方について (4)その他
令和5年 6月26日	第1回新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会	(1)新居浜市市民文化センター基本構想について (2)基本計画の内容・策定スケジュールについて (3)施設整備に関する考え方について (4)その他
令和5年 8月8日	中高生ワークショップ （「新市民文化センターを考える」ワークショップ）	(1)新居浜市市民文化センター基本構想について (2)グループワーク ① 放課後や土日の過ごし方 ② 新文化センターにどんな場所があるとよいか 等
令和5年 8月8日	第2回新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会	(1)第1回策定委員会、ワークショップ結果報告 (2)施設計画について (3)管理・運営計画について (4)その他
令和5年 8月30日	第2回新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会	(1)ワークショップの結果報告 (2)施設計画について (3)管理・運営計画について (4)その他
令和5年 11月8日	第2回新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会作業部会	(1)ゾーニング、断面構成イメージについて (2)事業手法について (3)施設整備費、財源、事業化スケジュールの想定について (4)その他
令和5年 11月14日	第3回新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会	(1)第2回策定委員会のご意見に対する回答について (2)基本計画（一次案）について (3)その他
令和5年 11月29日	第3回新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会	(1)第2回策定委員会のご意見に対する回答について (2)基本計画（一次案）について (3)その他

年月日	会議名称	議題
令和5年 12月20日から 12月28日まで (意見聴取)	第4回新居浜市市民 文化センター整備庁内 検討委員会(兼作業 部会)	(1)第3回策定委員会の結果について (2)基本計画(案)の一部修正について
令和6年 1月23日	第4回新居浜市市民 文化センター基本計画 策定委員会	(1)基本計画(案)について (2)その他
令和6年 2月16日から 3月15日まで	新居浜市市民文化センター基本計画(案)に関する意見募集(パブリックコメント) 意見提出人数:13人(12個人・1団体) 意見提出件数:30件	
令和6年 3月27日	委員長・副委員長との協議により、新居浜市市民文化センター基本計画を決定	

(2) 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会の様子



(3) 新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会の様子



2. 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会について

(1) 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会 委員名簿

	氏名	団体・組織・機関及び職名	備考
1	横川 明英	新居浜商工会議所会頭	委員長
2	古川 勝浩	新居浜青年会議所理事長	
	加藤 聡志		
3	小野 正富	新居浜市観光物産協会専務理事	
4	白石 誠一	新居浜建設業協同組合理事長	
5	小野 正師	新居浜市社会福祉協議会会長	
6	坂上 公三	新居浜市連合自治会会長	
7	尾崎 恵	新居浜市女性連合協議会会長	
8	鈴木 英次	新居浜市老人クラブ連合会会長	
	高橋 功	新居浜市老人クラブ連合会事務局長	
9	田坂 亮司	新居浜市 PTA 連合会副会長	
10	久保 弥生	新居浜市公民館連絡協議会(若宮公館長)	
11	三木由紀子	新居浜市心身障害者(児)団体連合会会長	
12	合田 史宣	新居浜市保育協議会会長(朝日保育園長)	
13	鈴木 純子	新居浜市公私立幼稚園協会(菊本幼稚園長)	
14	高須賀 哲	新居浜市小学校校長会会長(高津小)	
15	篠原 和彦	新居浜市中学校校長会会長(北中)	
16	日野 右子	新居浜市県立学校校長会会長(西高)	
17	奥本 祐子	新居浜工業高等専門学校総務課	
18	石川 義治	住友金属鉱山(株)別子事業所総務センター 長	
	大森 隆史		
19	井田 仁美	新居浜市市民文化センター基本構想市民検討委員会委員長	副委員長
20	篠原 雅士	新居浜市市民文化センター基本構想市民検討委員会副委員長	

事務局：新居浜市企画部文化スポーツ局 文化振興課

支援事業者：JRI・IRC・YA共同企業体

(日本総合研究所・いよぎん地域経済研究センター・矢野青山建築設計事務所)

(2) 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会 設置要綱

(設置)

第1条 新居浜市市民文化センターの再整備に係る基本計画を策定するため、新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 策定委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

(1) 新居浜市市民文化センター基本計画の策定に関する事項

(2) その他新居浜市市民文化センターの再整備に関し必要な事項

(組織)

第3条 策定委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 市内の各種団体・組織・機関から推薦を受けた者

(2) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱した日から新居浜市市民文化センター基本計画の策定日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 策定委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、策定委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 策定委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 策定委員会は、委員の過半数の者が出席しなければ会議を開くことができない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(事務局)

第7条 策定委員会の事務は、企画部文化スポーツ局文化振興課で処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

(失効)

2 この要綱は、新居浜市市民文化センター基本計画の策定日限り、その効力を失う。

(3) 意見交換の概要

① 第2回策定委員会（令和5年8月30日）

No	ご意見	回答
■ ワークショップ		
1	中高生ワークショップについて、アンケートの実施も含め、今後も回数を重ねていけるとよいのではないか。	基本計画策定のためのワークショップは今回限りとなりますが、今後、設計段階等で、アンケートを含め、実施を検討いたします。
2	ワークショップでの意見を取り入れてもらいながら考えてもらいたい。	同上
■ 新居浜らしさ、施設の特長		
3	銅の素材を活用したり、街路灯を銅で作ってみたりするとか、新居浜ならではの景観を考えていただけるとよいのではないか。	新居浜ならではの特長を持った施設計画とすることは重要であり、その旨を基本計画に追記いたします。なお、銅素材を活用するなど、新居浜らしさを表現する具体的な方策については、今後検討いたします。
4	他都市と比べて、中四国でここだけは断トツなんだというポイントを持った施設を計画してほしい。	他市のホールと比べた際に、新文化センターの強みとなるのは、本市の中心部に立地し、「まちのリビング」のような場所として市民が集い、参加する拠点となること、隣接する公園と連携することで魅力的な環境を創造できること、それらが中長期的にまちの魅力を高めることと考えています。ご意見を踏まえ、上記の趣旨を基本計画に追加いたします。
■ 機能配置、ホールの規模・形式		
5	複合施設・活動支援・交流連携という各機能の配置については、立体的な形で示していただけるともっとわかりやすい。	平面・断面の機能配置イメージを基本計画に追加いたします。
6	大きな集会をすると考えたときに1,300席というのは少ないんじゃないかと思う。もう少し座席数が大きくなるのか、検討してほしい。	席数が多いほど興行利用に有利となりますが、1,300席程度よりも増えると3階席以上が必要となり、2階席までと比べ舞台から遠くなり、急こう配になります。そのため、良好な鑑賞環境を担保し、興行利用上も近隣に競合する施設がなく、より優位に選ばれる施設とするため、2階席までで1,300席程度としましたので、ご理解をお願いします。
7	子供たちの要望に応えるのであれば、アリーナ型の施設の方が良いのではないか。	多目的アリーナの整備に関しては、昨年度の「基本構想市民検討委員会」で協議し、固定席での大ホールを整備する方向となりましたので、ご理解をお願いします。

No	ご意見	回答
■ 施設計画		
8	心身障害者(児)団体連合会からの要望	ご要望いただいた点は、基本計画に記載している内容に含まれるため、修正はありませんが、内容的には、対応可能な項目も多いと思われます。今後、設計段階等で具体的に検討いたします。
9	ふらっと入ってきてご飯を食べられるコンビニのイートインスペースみたいなものがあるのには賛成だが、物販スペースが本当にこの場所に必要なのかは検討してほしい。	物販スペースに関しては、ご指摘のとおりですので、「飲食物販スペース」を「飲食スペース」に修正いたします。 なお、飲食スペースについては、大規模な食堂ではなく小規模なカフェもしくは持ち込んでの飲食が可能なスペースを想定しています。事業者へのヒアリング・公園との連携も必要であり、今後の各段階で検討いたします。
10	防災倉庫が文化センターに必要なのか疑問である。	災害時における物資輸送拠点は、相当なスペースが必要となることは委員さんのおっしゃるとおりです。 災害発生時において、十分な広さと雨を防ぐ屋根があり、市の判断で物資拠点として利用可能な施設は、避難所や県の物資拠点として利用される予定の山根運動公園を除けば文化センターになると考えます。 また、物資拠点として利用するような大規模な災害が発生した場合には、文化センターの本来機能である文化・芸能などの催しを開催する状況ではないことを考え併せまして、文化センターの防災機能として、災害初動の物資をあらかじめ集積しておくスペースを設けることとしております。
11	屋上に太陽光パネルを設置するという話もあったが、緑化して市民に開放するような考え方もあるのではないか	「公園と連続的な緑をつくりだす屋上緑化、ホールの大きな屋根面を太陽光発電に活用」を検討すると記載しております。
12	LGBTQに対応した施設として、全ての階にバリアフリートイレを作ってもらえればと思う。	可能な限り、階層ごとにバリアフリートイレを配置いたします。
■ 中央公園		
13	現在の中央公園は、十分活用できていないんじゃないかと思うがどうか。	「多様な世代の人々が憩い、楽しめるスペースとして計画する」、「施設との一体化を検討する」と記載しており、新しい施設においては、中央公園のポテンシャルを十分に発揮できるよう留意します。

No	ご意見	回答
■ 駐車場・駐輪場、搬出入動線・スペース		
14	工事車両の駐車場や工事ヤードを確保してほしい。	中ホールを利用しながらの建て替えを想定し、工事中の安全確保が重要事項であることから、今後の設計段階等で検討いたします。
15	中央公園を北に移設して、南(現中央公園の場所)に駐車場を設置する方が良いのではないか。	第1回会議で提案いたしましたが、文化センターと中央公園だけではなく、その周辺を含む広いエリア、一宮神社や福祉施設、文教施設、官公庁施設、民間施設等が集積する広いエリア全体を、様々な過ごし方・使い方ができる「キャンパス」と捉え、公園がそのエリアの中心に位置し、エリアを結びつける役割とするために、現在の場所が望ましいと考えていますので、ご理解をお願いします。
16	駐車場を300台～400台確保するとのことだが、設定に100台も差がある。はっきりと、台数も含めて検討してもらいたい	前回、基本計画に記載した平面で300台以上の駐車場を確保できるというシミュレーションを見ていただきましたが、可能な限り増やしたいと考えています。 また、最終的には、設計段階にならないと数字を絞ることは難しいため、基本計画の段階では300～400台という幅で記載させていただきたいと考えています。
17	中央公園もほとんどの方が車で来られているが、駐車場と公園の距離が離れてしまうのはいかがか。 公園だけを利用したい人のために、公園にも駐車場が欲しい。	公園利用者用駐車場の設置を検討いたします。
18	文化センターでイベントがあった時に駐車場が混まないようにゲートをたくさん設けてもらったり、駐車場の事前清算ができるようにできるようにしたり配慮してもらいたい。	駐車場の有料化の是非、ゲート設置の要否について、今後、検討いたします。
19	駐輪場は非常に大事になるはずだが、書かれているのか。	「学生の利用を促進するためにも、駐輪場を利用しやすい位置に設ける」と記載しております。
20	搬出口について、大型トラックが出入りするのがこの辺りで本当に良いのか。	現在判明している敷地条件等からはこの位置が最適だと考えます。今後の設計段階で詳細を検討いたします。
21	ノーマイカーで来場できるような公共交通機関を整備する、BRTを導入するようなことも検討してもらいたい。	本市の公共交通については、現在、新居浜市地域公共交通計画の策定を検討しているところですので、主管課の地域交通課にご

No	ご意見	回答
		<p>要望をお伝えしました。</p> <p>なお、新文化センターとしましては、公共交通機関を受け入れることが可能となるよう整備していく必要があり、素案には、タクシーの乗り降りスペースや大型バスの転回スペース、停留スペースを設けると記載しています。</p>
■ 管理運営		
22	<p>建物が新しくなって、いろんなアーティストさんが来るようになってしまうと、今までよりも市民が使いなくなってしまうのではないかといった懸念がある。</p>	<p>「第5章 管理・運営計画」に記載のとおり、新たに整備するマルチスペースの有効利用も図りながら、「市民の多様な活動を支える拠点」としての役割を果たせるよう努めてまいります。</p>

② 第3回策定委員会（令和5年11月29日）

No	ご意見	回答
<p>■ 新居浜らしさ、施設の特長</p>		
1	市民として、新居浜の核たる施設、都市機能誘導区域にふさわしいような建物をお願いしたい。	【基本計画21ページ記載内容】 市の中心部に中央公園と隣接して整備することで、「まちのリビング」のような場所として市民が日常的に集い活動する拠点となることが他のホールにはない特色となるように計画する。
<p>■ ホール設備</p>		
2	楽屋から舞台上がるスロープができる計画になっているのかどうか。老人会の関係で表彰式をする場合に、客席から舞台にあがることあるが、階段ではなくスロープがあるのかどうか。	現時点の考えとしては、楽屋と舞台は段差なしで移動できる計画となっています。一方、客席と舞台の間では、80cm程度の段差が生じることになると思います。バリアフリーでいけるルートについては、一度外に出て楽屋の通路を回っていくルートであれば、スロープを介して行けるようになると思います。客席から舞台まで、ホールから出ずにスロープで行けるようになるかについては、設計段階での検討になると思います。1,300席規模のホールで、客席から舞台にバリアフリーで上げられるようにすべきか、鑑賞環境を重視すべきか、両方の考え方がありますので、その点は設計段階での検討内容と考えています。
3	ホール施設なので、響きを十分考えた施設にしてほしい。	【基本計画14ページ記載内容】 クラシック音楽、声楽、合唱等の生音の演目に対応するための音響反射板を設置する。音響反射板を収納して行う講演や電気音響の催し（ポップス・ロックのコンサート等）においては、音がクリアに聞こえるよう配慮する。
4	県民文化会館のように、奈落と平行移動を連動させた舞台展開ができるようにしてほしい。	ステージの下からの迫上がりや、袖から舞台をスライドさせて舞台転換を行う設備のことですが、近隣では県民文化会館等以外は設置例がないのが現状です。ただし、基本計画案にはオーケストラピット、昇降式張り出し舞台の設置を検討すると記載しており、せめて緞帳の前に昇降式の張り出し舞台を設置することができれば、効率的な舞台展開が可能と考えています。

No	ご意見	回答
5	女性トイレが混雑し、休憩時間内ではトイレに行けないというケースもあるので、しっかりと検討していただきたい。	トイレの設置数は興行場法で定められており、女性トイレを少し多めにしても足りなくなります。設計段階での工夫にはなりますが、ホール専用トイレと共用トイレを設けることになるので、利用者が多い場合は、共用トイレを使えるようにするなど、複合施設ならではの解決方法も考えています。
■ 施設計画		
6	<p>スペース間の移動や表示の部分をわかりやすく工夫してもらえたら、実際に使う際にありがたい。</p> <p>大きな施設だと、曲がって曲がって結局どこに行っているのかわからないということが結構あるので、単純明快な通路にしてほしい。</p> <p>すべての人が迷わずスムーズに移動できる配置・動線計画にしてほしい。</p> <p>弱視の方や高齢者等見えづらい方々のために、表示等をなるべく大きくしていただければと思う。</p>	<p>県民文化会館は楽屋が地下にあり、地下になるとどうしても方向感覚を失うので、わかりづらくなると思います。新しい市民文化センターでは、動線を短くすることがコスト縮減の面でも重要だと思います。それに加えて、弱視の方や障がいのある方にどうわかりやすくするか。案内板もそうですし、色や素材も、どこも一緒だとわかりにくくなってしまいます。公園と隣接することから、ホールの中は閉じた箱になってしまいますが、それ以外の部分は外からの光や雰囲気を感じるようにして、自分がどちらを向いているかを感じられるような計画にすれば、わかりやすくなると思います。動線を短くすること、サインをわかりやすくすることなどが工夫として考えられます。</p>
7	<p>交流学習スペースも、ただ自習のために生徒が使うだけでなく、地域のことを学びたいときに資料があったり、コーディネーターがいて、「新居浜のこんなことを調べたいんですが」と相談すると、いろいろと紹介してくれたり、よく知っている人につないでくれたりする機能があると大変ありがたいし、子どもたちも、新居浜のことを勉強するのであれば、文化センターに行けばわかるよということになれば、ありがたい。</p>	<p>新市民文化センターは、生涯学習センターとの複合施設となりますので、ご意見にある「つなぐ機能」については、生涯学習センターに相談していただくことは可能と考えています。</p>
8	<p>Zoom会議をできるような大型のスクリーンがあれば、新居浜市に来れば、1,000人が世界の講演を聴けるということなど、そのような時代が変わっていくと思われるが、今のホール計画にそういったものが付いているのかどうか、</p>	<p>詳細は設計段階になると思いますが、一般的に、この規模の複合施設であれば、大ホールにスクリーンとプロジェクター、カメラは設置されると思います。今の意見のような会議は可能になります。マルチスペースについても同様に、電動スクリーンが降りてきて、プロジ</p>

No	ご意見	回答
		エクターで投影できて、カメラも設置してということになると思います。その他の会議室については、中型ディスプレイが備品で設置される可能性があります。また、Wifi環境も今後の対応にはなりますが、備えていくことになると思います。
■ 駐車場		
9	どのホールに行っても駐車場は足りないので、300台以外の部分をどのような止め方にするのかを確認してほしい。	満員近くお客さんが入った場合の渋滞は必ず発生すると思います。敷地の中で考えて対応できるものではなく、近隣の市役所の駐車場や有料駐車場をどのように案内して、いかに誘導していくか、それに対して、料金の不公平感をなくしていくかという話になっていくと思われ、設計や運営のあり方の検討対象になると思います。
10	ここは街中なので信号もあり、大きなイベントがあった場合に大変渋滞することが予想される。出入り、車の流れの関係もお聞きしたい。	左折で出る分には問題ありませんが、右折しようとする渋滞が発生しやすくなります。北側にメイン駐車場を配置するので、メイン道路に対して、すぐに右折で出て渋滞を引き起こすようなことにはならないと思います。出入口は複数箇所設けることになると思いますが、近隣道路の時間帯による交通状況を踏まえつつ、どこを入口・出口にして、終演後はどこから案内していくかなど、運営面での捌き方を考えていく必要があると思います。終演後はどうしても混雑するので、多少時間に余裕がある人には、館内で少し過ごしてから帰ってもらう、居心地の良い場所を作っておいて、余韻を楽しんで帰ってもらうようなことができるとよいと思います。
11	駐車料金を取るのかどうか。取るとなったら、出入りに時間が掛かるように思います。どう考えているのか。	駐車料金については、近隣施設の状況等も勘案しながら、今後検討を進めていくことで考えています。
■ 事業手法・事業費・スケジュール		
12	大阪万博の件を見ている、当初予算をはるかに超えてということがいろいろと問題になっていると思いますが、文化センターがそういった問題で新しくできないということはないのでしょうか。	計画どおり整備できるよう鋭意努力していきたいと考えています。

No	ご意見	回答
13	BTO方式、DBO方式の場合、資金調達を行政・民間のどちらでやるのが違うということでしたが、建設費が上振れした場合はどうなるのでしょうか。	DBO方式やBTO方式は、設計・建設から管理・運営までを一体的に提案してもらい、それを基に事業者を決めます。その事業者と契約を結び、その際に金額が決まります。そこから金額が変更になった場合は、基本的には、民間の責任で対応するというのが基本的な考え方になり、工事費の増加に関するリスクは民間に移転されるのが基本です。ただ、著しい物価上昇など、民間事業者の責任ではない部分で事業費が上がってしまうことがあります。その点については、契約の段階で、物価スライド条項があれば、著しく物価が上昇し、それに対応した増額分は行政が負担することになります。今後、物価が上がる可能性はゼロではないですが、民間の責任で工事費が増えた分に関して、それを行政が負担するということは、契約上は無いようになっています。
14	国立博物館や高松のおもちゃ美術館では、クラウドファンディングでたくさんの資金が集まったそうです。こんな取り組みがあるのであれば、私も一口協力したかったというのがあったので、一部、お金がどうしても足りなくなった場合、資金を提供してもらえると、名前入りのプレートが設置されるとか、この人が資金協力してくれたみたいになつなかりができ、名物、スポットになるかとも思いました。	クラウドファンディング以外にも企業版ふるさと納税など、地域のためにお金を集める仕組みはいろいろとあります。幅広く検討していくことが基本的な考え方になると思いますが、今後、資金調達のあり方も検討していく中で、そういうところを混ぜてというのが基本的な考え方になると思います。
15	愛媛県県民文化会館がひめぎんホールに、香川県民ホールがレクザムホールに。仕方のないことだと思いますが、新居浜ぐらいの街で、シンボリックなホールが、知らない間に名前が変わるようなことは私としてはあまりうれしくないなので、できればずっと同じ名前が望ましいと思います。	新しいホールで、ネーミングライツを入れるかどうかは後々判断していくことになると思います。一般的に、ネーミングライツでたくさん収益を得られるケースは少ないので、バランスを見て考えていくことだと思います。今の段階で、ネーミングライツを活用するという趣旨のことを基本計画に入れる予定はありません。
16	令和9年度までは大ホールが使い、10年度から13年度まで使えなくなり、14年度から新しいホールを使えるということでしょうか。	現時点では、14年度の前半のどこかで使えるようになるかと考えています。スケジュール表で、令和14年度の前半部分に「●」表記をしていますが、正確に何月とまではわかりません。多少のプレはあると思

No	ご意見	回答
		いますが、14年度の当初からということにはならないと思います。
■ 管理運営		
17	工事が決まっても絶対遅れます。行事利用で皆さん使われるので、その辺りはきっちりしてほしいと思います。	建物の竣工前のだいぶ前から利用予約を入れていくことになると思います。スケジュール管理をして、早めに予約を受け付けられるようにしたいと思います。
■ その他		
18	あすなる教室の検討状況が別の場所に行くことになったとのことですが、どのような意見が出て、どの場所に行くことになったのかを教えてください。	文化センターの中ではなく、別の場所に設置する方向で、庁内で検討をしています。詳細については、決定次第、お知らせできると思います。 ※決定は、次年度以降となる予定
19	文化センターの建替えが独り歩きして、自治会に何もなくて話が出て、何も話がないのに駐車場が北側になっている。公園は残す、という話になっているが、設計段階になるとほとんど決まった内容になるので、今のうちに意見を言うようにと繁本地区から言われている。例えば、伊予銀行の信号交差点の部分は西に曲がりにくい点もあるという話も出ているので、繁本地区の住民の意見をよく聞きながら検討を進めてほしい。	第3回会議の後、繁本自治会長さんに現時点の計画案、スケジュール等をご説明いたしました。今後も、パブリックコメントも含め、情報提供をさせていただきながら、ご意見をお聞きしてまいりたいと考えております。

③ 第4回策定委員会（令和6年1月23日）

No	ご意見	回答
■ ホール設備		
1	ホールにオーケストラピットを計画し、せり上げる方向で検討してもらっている。奈落や平行移動がなくても、十分に舞台展開が可能であり、非常にうれしく思う。	【基本計画14ページ記載内容】 ・オーケストラピット、昇降式張り出し舞台の設置を検討する。
2	女性トイレを多めに設置することは大切だと思う。また今の時代、性別関係なく使える、みんなのトイレを各階に必ず設置してもらいたい。	トイレについては女性用を多めに確保すること、また、LGBTQに対応した多目的トイレを各階に配置することになると考えています。新市民文化センター規模の施設では、今後、多目的トイレの設置は標準になるのではないかと考えています。
■ 施設計画		
3	公園部分について、湧き水が出るような土壌であれば、地下水が湧き出ている場には子どもが集まりやすいと思う。多様な世代の人が緑の空間に集い、交流できる楽しい空間、憩いの空間ができると良い。	【基本計画18ページ記載内容】 3-6. 中央公園 多様な世代の人々が憩い、楽しめるスペースとして計画する。
■ 駐車場		
4	基本計画案では大ホール完成後に中ホールを解体するスケジュールとなっているが、その間、大ホール使用時の駐車場が無くなることについてお聞きしたい。	大ホールの完成後に中ホールを解体するスケジュールを予定しており、当初は中ホール跡地部分が駐車場として使えません。その対応として、近隣の駐車場や市役所駐車場、民間駐車場などを、主催者が利用者に周知していく必要があります。その期間は最大1年間を見込んでいますが、駐車場部分だけでも少しでも早く使えるような工夫を、今後検討します。
5	駐車場の台数が当初から300～400台と幅を持たせて書かれており、絞られていない。今の駐車場で考えると、本当に平面で300台入るのか疑問がある。	今後、設計段階で建物の外観や駐車場の配置などが決まっていきます。設計の内容によって、駐車台数が多少前後するため、基本計画での台数の書き方には300～400台と幅を持たせています。現時点の大まかなゾーニング・駐車場の配置計画を検討においても、最低でも300台は確保できる見込みです。
6	公園用駐車場が新市民文化センターの北側に配置されると、公園まで歩いていく必要があり、不便である。少しの台数でよいので、公園利用者用の駐車スペースを考えてもらいたい。	公園用の駐車場は、中央公園の西側に駐車場・駐輪場として計画しています。前回、前々回の意見で、公園用の駐車場・駐輪場があった方がよいとの意見があり、描いたものです。具体的な台数は、今後の検討になります。

No	ご意見	回答
■ 管理運営		
7	新しい文化センターでは、現在と同様に、教育機関の利用時には減免措置などを検討してもらいたい。 また、新しいホール利用の際は、ホール利用者と他の施設利用者とが共存できるような運営方法を工夫してもらいたい。	【基本計画24ページ記載内容】 管理・運営の具体的な計画については、本計画の内容を踏まえつつ、今後、別途「管理・運営方針」を策定する過程において、詳細を検討する。
■ その他の要望事項等		
8	サードプレイス、交流の場としていくという理念の実現に向けて運用面が非常に重要になる。企業側でもサポートできることがあればサポートしていきたい。	
9	ラウンドワン誘致の件など、若者が定住する魅力ある新居浜になるためには、どのようなことをして欲しいか、高校生の中で、行動する機運が高まっている。中高生の求めていることやアイデアを、今後もいろいろと聞いてもらえたらありがたい。	
10	施設が完成する10年後にはいろいろな技術進展していると思うので、完成時点で一番良いものができる様、柔軟に考えてもらいたい。	
11	基本計画のパブリックコメント募集時に、あすなる教室が別の場所に設置されることを表記してもらいたい。無くなることを心配する方もいる。	
12	全体供用開始の数年後に、新居浜市制100周年になる。新市民文化センターが完成した際に、市制100年を祝えるような未来のイメージを入れてもらいたい。	
13	障がいのある子ども等が気軽に利用できる施設になれば、親にとっては非常にありがたいと思う。できるだけ多くの人に使えてもらえる施設にしてほしい。	
14	完成時期は10年後ということだが、せっかく作る新しい施設なので、完成時点で最もいいものができるよう柔軟に考えてほしい。	
15	引き続き、近隣地域には十分説明しながら進めてほしい。	
16	新しい市民文化センターができることを非常に楽しみにしている。	

3. 新居浜市障害者(児)団体連合会当事者からの要望について

新居浜市障害者(児)団体連合会各団体当事者からの要望

令和5年9月7日現在

* 駐車場について

- ・ 車いす使用者のための駐車場を入口の近くにして、雨に当たらないよう屋根を付けてほしい。
- ・ スペースを広めにとってほしい。
- ・ 車いす使用者の駐車エリアにコーン等が置いてあると、すぐに駐車ができなくて困ることがある。非障がい者が使わないようにとのことだろうが、何とかできないだろうか。

* トイレについて

- ・ 身障者トイレを各フロア、各エリアに設置してほしい。
- ・ トイレの空室表示を視覚化してほしい。(ノックの音が聞こえないため)
- ・ トイレの「流す(大・小)」等の点字表記をお願いします。
- ・ 自動でも流れるトイレなら、入り口にいるガイドヘルパーさんにも分かるようにしてほしい。
(流水音だけの場合と、実際に流してくれる場合が視覚障がい者にはわかりにくいので、自動で流れるトイレであるということがトイレのドアの外側に文字表記されているとガイドヘルパーさんが当事者にそのことを伝えることができるから助かる)
- ・ 入口に音声でのお知らせがあると助かる。
(男女別の他、多目的トイレの位置や、上記の自動で流れるトイレであること等)
- ・ 多目的トイレを多くしてほしい。
- ・ 入口まで点字ブロックをつけてほしい。
- ・ 男女別が点字や音声で分かるようにしてほしい。
- ・ 入口近くの外にトイレがあると助かる。
(できるだけホールの出入口近くにトイレをつくってほしい。また、トイレへの場所を示す点字表記や音声案内があるとさらに助かる)
- ・ 多目的トイレに視覚障がい者とガイドヘルパーが入った場合、ドアと便器に距離があるので障がい者に便座に座ってもらって、ガイドヘルパーが外に出た場合に便座からドアがロックできるよう、便座近くにドアロックのスイッチがあれば助かる。(新幹線の多目的トイレが確か便座の近くからロックできるようになっていたと思う)

* 表示等について

- ・ 障がい者用駐車場の位置を遠くからでもわかりやすく表示してください。
- ・ エレベーター、トイレへの表示また掲示される文字等を見えやすいよう大きめにしてほしい。
- ・ 点字表示をわかりやすい位置をお願いします。
- ・ 情報が目で見えるようにしてほしい。(場内放送を文字にして表示してほしい。)
- ・ 目線の高さに付けてほしい。
- ・ 足元に導線を付けてほしい。(例えば、駐車場から入口、入口からトイレや点字表示版への導線や点字ブロックがあると助かる)
- ・ 表示や文字等はできるだけ大きい方が、弱視の方々には助かる。

* 場内設備について

- ・ 母子室(父子室)を作してほしい。
(ざわざわの音や、子どもの声が気になる人、大きな声を出してしまう人のために)
- ・ なるべく段差を少なくしてほしい。
- ・ 階段に手すりを付けてほしい。
- ・ 入り口はスロープにしてほしい。
- ・ 点字ブロックを玄関から場内まで設置してほしい。
- ・ 点字ブロックを廊下の中央ではなく、右側の端に寄せてほしい。

* その他

- ・ 音響をなるべく大きくしてほしい。
- ・ 照明をなるべく明るくしてほしい。
- ・ 音響設備を良くしてほしい。

4. 「新市民文化センターを考える」ワークショップレポート

中高生たちの新市民文化センターはこんな場所になったらいいな！！

中学生と高校生と一緒に新しく整備される新市民文化センターがどんな場所になったらいいか一生懸命考えました。



- 実施日時▶ 令和5年8月8日(火) 10:00~12:30
- 主催▶ 新居浜市
- 実施場所▶ 新居浜市市民文化センター別館4階 大会議室
- 運営▶ JRI・IRC・YA共同企業体 (市民文化センター基本構想・基本計画策定支援業務委託者)
- 参加者▶ 市内中学校に通う学生(11名)、市内高等学校及び高等専門学校に通う学生(11名)

1班	2班	3班	4班
			
千葉 雄太さん 曾我部翔琉さん 河村 日翔さん 熊野 碧音さん 渡部 琴花さん 伊藤 雪乃さん	山崎 結衣さん 西原未莉愛さん 高塚 大夢さん 近藤 禾依さん 近藤 禾依さん 矢野 琴弓さん	桑本 奈波さん 永森 瑠さん 徳永 彩花さん 内田 優菜さん	神野夏菜都さん 秋月 花心さん 秋月 花心さん 柴山 凜さん 日野 匠さん 幾嶋 愛実さん

- ①このエリアはどうなるんだろう? ...新しい市民文化センターができたら
- ②グループワーク前半 ...放課後、休みの日はどう過ごしてる?
- ③グループワーク後半 ...どんな場所があるとよいだらう?



●市民文化センターを中央公園も含め一体的に建再整備する計画について説明がありました。「新居浜CAMPUS」というエリアコンセプトを実現するための拠点としてホールを中心とした様々な複合施設が日常的に地域に開いた交流の場となることを目指しています。その後、4つの班に分かれ自己紹介と役割分担を決めてグループワークを行いました。市外から通学している生徒もあり、様々な視点から意見がでました。



●前半は、自分達が放課後や休みの日にどう過ごしているか振り返りました。家と学校以外ではイオンなどの商業施設を上げている生徒が多かったです。同じ中高生でも住む地域や部活によって過ごし方が大きく違うこと、平日は忙しく過ごしているのが印象的でした。家と学校以外の場所、サードプレイスとしての新文化センターを考えるための共通意識のようなものが各班で共有できました。



●後半は、新市民文化センターに対するアイデアを出しあいました。各個人で考えた「この場所でのしたいこと」、「そのためにはどんな場所があれば良いか」をグループ内で発表・ディスカッションしアイデアを膨らませ、A1の紙にまとめていきました。限られた時間の中、発表に向けて各班は頑張ってタイトルを捻り出し、全員での発表に向けて役割分担を決め発表本番に望みました。

④発表・講評...どんなアイデアが集まったかな?

1班



気軽に違う世代と交流スペース

2班



いつでも誰でも文化センター!

3班



若者・市民大歓喜、文化だけじゃない
Hello! NEW FUTURE

4班



ふらっとよれる enjoy しぜつ
あったらいいな、できたらいいな

●最後は各班毎の発表です。中高生らしい想像力豊かな様々なアイデアが出され、それらが実現すれば新居浜市の中心として日常的に様々な世代の人々が気軽に立ち寄り交流できる場所になるのではないかとワクワクしました。将来、大人になった皆さんが、完成した新市民文化センターに家族で遊びに訪れたり、自分たちでイベントを開催しているかもしれませんね。

新居浜市市民文化センター基本計画

発行：新居浜市 令和6年（2024年）3月発行
〒792-8585 愛媛県新居浜市一宮町一丁目5番1号
新居浜市 企画部 文化スポーツ局文化振興課
TEL(0897)65-1554 FAX(0897)65-1306
E-mail:bunka@city.niihama.lg.jp